

宮城県150年のあゆみ

- 1872年(明治 5年)：仙台県から宮城県に改称
- 1876年(明治 9年)：現在の宮城県域が確定
- 1878年(明治11年)：野蒜築工計画始動(明治17年中止)
- 1888年(明治21年)：登米高等尋常小学校落成(現教育資料館)
- 1906年(明治39年)：品井沼排水工事開始(明治43年完成)
- 1907年(明治40年)：東北帝国大学創立
- 1926年(大正15年)：仙台市電開通
- 1945年(昭和20年)：仙台大空襲
- 1957年(昭和32年)：仙台飛行場開港(昭和39年仙台空港に改称)
- 1960年(昭和35年)：チリ地震津波
- 1971年(昭和46年)：仙台港開港(右記写真①)
※仙台港は2021年(令和3年)に開港50周年を迎えました
- 1978年(昭和53年)：宮城県沖地震、東北道一関ICまで貫通
- 1982年(昭和57年)：東北新幹線開業
- 1987年(昭和62年)：仙台市地下鉄南北線開業
- 1991年(平成 3年)：みやぎ米 ひとめぼれ誕生
- 1997年(平成 9年)：宮城大学開学
- 2007年(平成19年)：仙台空港アクセス鉄道開業
- 2008年(平成20年)：岩手・宮城内陸地震
- 2011年(平成23年)：東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)
- 2013年(平成25年)：東北楽天ゴールデンイーグルスが日本シリーズ制覇
- 2017年(平成29年)：第11回全国和牛能力共進会宮城大会開催(右記写真②)
「大崎耕土」が世界農業遺産に認定
- 2018年(平成30年)：みやぎ米 だて正夢デビュー(右記写真③)
- 2019年(平成31年・令和元年)：気仙沼大島大橋開通(右記写真④)
- 2021年(令和 3年)：東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催
第40回全国豊かな海づくり大会～食材王国みやぎ大会～開催



(初代県庁舎として使用された養賢堂)
※宮城県庁門前図 高橋由一(宮城県美術館所蔵)



①仙台港



②第11回全国和牛能力共進会宮城大会



③だて正夢



④気仙沼大島大橋開通



P3~34の各コース内にて乗り場番号の案内があります。

例：①

※集合場所、バス乗車場所は変更となる場合がございます。詳細は、各ツアー会社の指示に従い、お間違いのないように御乗車ください。